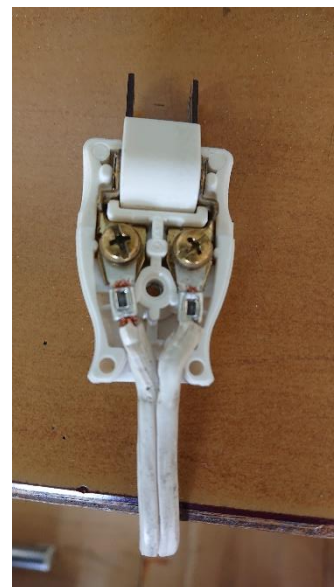


## プラグの修理

各教室、廊下に配置されているコンセント及びプラグ類が、かなりの頻度で破損している場合が多い。基本的には新規に部品の交換で対応するが、ある程度の電気の知識を持って対応する必要があるので記録する。



プラグへの芯線接続がこのような直接巻き付け処理は、接触不良、断線焼損、短絡などの原因となるので避ける

芯線の接続は、圧着端子を用いて処理する

電気工事士の資格を有する者が担当する。

